

セルリアンタワー能楽堂

万作狂言会

二〇二四年 四月十三日(土)
午後二時開演(午後一時三十分開場)



お話

奈須与市語

福田成生

野村万作

狂言

内沙汰

野村万作

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE



野村 万作 (のむら まんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)。文化功労者。日本芸術院会員。2023年文化勲章受章。祖父故初世野村萬斎及び父故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。狂言の秘曲である「釣狐」の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞等、多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組み、代表作に「月に憑かれたピエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺待」等、近年では、「橋山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。

〈終演予定 午後三時三十分〉

狂言
内沙汰

右近

野村 万作

妻

内藤 連

後見

月崎 晴夫

―休憩(十五分)―

奈須与市語

福田 成生

お話

野村 万作

◎奈須与市語(なすのよいちのかたり)

能『八鳥』の間狂言の特殊演出として演じられる語りで、奈須与市が扇の的を射た有名なエピソードを仕形話にしたもの。狂言の代表的な秘伝で、能とは別に単独でも演じられます。奈須与市・源義経・後藤兵衛実基などの人物を一人で演じ分ける華やかな仕形は、観る者を引き込まずにはられません。

◎内沙汰(うちさた)

お百姓の右近は、伊勢講が成就したので一緒に参宮しようと妻を誘うが、妻は歩いて行くのは嫌だと言う。そこで右近は、左近の牛が自分の田の作物を食べたので、その代償に牛をもらい、それに乘っついていけばいいと言い、早速、妻を相手に訴訟の稽古を始める。しかしもと口下手なうえ気の小さい右近。自分の訴えをうまく言えず、地頭役の妻に厳しく責め立てられるうちに…。

狂言ならではの、か弱い夫とかわい妻の真に迫る裁判(っ)。結末は如何に。

2024年 4月13日(土)

午後2時00分開演(1時30分開場)

◎前売開始

MY Bunkamura 先行販売: 2024年1月12日(金) 午前10時00分より
一般販売: 2024年1月13日(土) 午前10時00分より

※Bunkamuraでの一般発売日(1/13(土))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

◎料金: S席(正面) 8,000円/A席(脇正面) 7,000円
(税込) B席(中正面) 6,000円/学生席(座敷・自由) 3,500円

※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみに取り扱います。
購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

◎チケット申し込み:

- ▶Bunkamura チケットセンター(10:00-17:00) 03-3477-9999(10:00-17:00)
- ▶オンラインチケットMY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp/>
- ▶東急シアターオーブ/Bunkamura チケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)
- ▶セルリアンタワー能楽堂 03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)

※営業時間に変更になる可能性がございます。
※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。

